



# 死生学の拡がり

□ オンライン開催

死生学研究所ホームページから  
お申込みください

□ お申込み締め切り

2022年7月6日(水) 17時

□ 先着 100名様

□ お問い合わせ 死生学研究所 shiseigaku@toyoeiwa.ac.jp

□ 参加費 無料

## 第4回連続講座

## 日笠晴香

岡山大学学術研究院

(ひかさはるか) ヘルスシステム統合科学学域講師

7月9日(土)

16:20-17:50

### 意思決定できないと判断される人にとっての 「よい選択」について考える

#### ■プロフィール

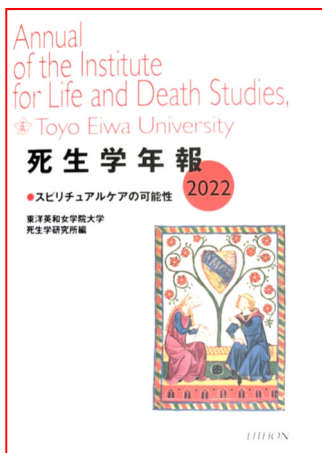
岡山大学学術研究院ヘルスシステム統合科学学域講師。東北大学大学院文学研究科博士課程後期3年の課程単位取得退学、博士(文学)。日本学術振興会特別研究員などを経て現職。専門は生命倫理、臨床倫理。

#### ■主要業績

「意思決定と感情の能力」(本村昌文他編著『若い一人文学・ケアの現場・老年学』ポラール出版、2019年)、「認知症患者の尊厳と医療ケアの意思決定—自律尊重と利益保護をめぐる—」(加藤泰史・小島毅編『尊厳と社会(下)』法政大学出版局、2020年)など。

#### 内容紹介：

人生の最終段階でどのような医療やケアを受けるかに関して、本人が病気や障害などによって十分な意思決定をすることができない場合があります。そのような場合に、本人にとって「よい選択」をするためには、どのような理由でどのような要素を重視すればよいのでしょうか。これに関して、本人が意思決定できなくなる以前に表明していた意思や価値観を中心に考える立場や、意思決定できない現在の状態での本人を中心に考える立場などをはじめ、主要な立場とその背景にある「人にとって重要な要素の捉え方」をとりあげながら、意思決定できない人にとっての「よい選択」について考えてみたいと思います。



## 東洋英和女学院大学死生学研究所編

## 死生学年報2022

## 臨床死生学の意義

◆書店にて定価2,500円+税でご注文、ご購入いただけます。

◆お問い合わせ先 東洋英和女学院大学 死生学研究所  
shiseigaku@toyoeiwa.ac.jp

<予告>

◇第5回〈公開〉連続講座 9月3日(土) 16:20~17:50

佐藤眞一(大阪大学名誉教授)

お申込み

